



5月15日(木)、福井県の恐竜博物館とジオアリーナ勝山へ遠足に行きました。恐竜博物館では、友だちと楽しそうにクイズラリーをしている様子が見られました。また、難しい問題もあり、お互いに答えを確認している姿もありました。ジオアリーナ勝山での昼食時には、仲良くお弁当を食べました。その後、リーダー会が企画したレクリエーション「ケイドロ」と「バレーボールラリー」でさらに盛り上がりを見せてくれました。この遠足を通して、クラスだけでなく、学年の絆を深めることができました。

今回は、みなさんの遠足の感想を紹介します。

1年A組 小田 千尋

私は遠足を終えて、しゃべったことのない人としゃべることができてとてもうれしかったです。博物館ではたくさんの恐竜がいて、恐竜についても少し学ぶことができました。おにごっこやバレーボールでは仲間と協力してラリーを続けることができました。バスの中ではビンゴゲームをしたり、友達としりとりをすることができました。学校から家へかえるときはちゃんとルールを守って安全にかえることができました。仲間と協力したり、恐竜についてくわしく知れてとても楽しかったです。また家族とも恐竜博物館に行ってみたいと思いました！



1年B組 谷内 琉

5月15日に校外学習があった。恐竜博物館でおどろいたことは歩き方にもとくちょうがあるということだ。2足であるくものもいれば、4足であるくものもいると知っておどろいた。レクリエーションでは、みんなで楽しむことができてよかった。また帰りのバスではみんなでゲームをして楽しめた。とても充実した校外学習になった。

1年A組 前田 航

遠足で学んだことは、恐竜のことです。恐竜は、ティラノサウルスやトリケラトプスなどがいたと言われています。しかし、まだ見つからない恐竜がいることにびっくりしました。他には、人間の体の歴史です。一番最初はサルの体みたいでしたが、次はだんだん人間の体になっていてびっくりしました。脳もだんだん大きくなっていたのがすごいいい思いました。体育館ではトラブルなどがあったけど、仲直りができてよかったです。でもドッジボールができなかったのは悲しいけど、次はもっと早く行動しようと思いました。これからも副会長としてクラスを引っばっていきたいです。



1年B組 角田 夏帆

私は遠足でふだん行かないようなところに行ったのが楽しかったです。特に体育館では、いつも体を動かさないのですごくつかれてしまったけど、リーダー会の人たちが考えてくれた遊びがとても楽しかったです。恐竜博物館でもたくさんのことが学べました。特に人間の骨と解説があったから、何年たったら人間もきょうりゅうのようにかざられるのかなと少し面白かったです。博物館はとっても広くて見たかったところが見られなかったので、今度は家族と一緒に行ってもっと色々なことを知っていきたいです。バスではあまりしゃべったことがない人とも会話ができたので、すごく楽しめました。遠足を終えて色々なことを学びました。この遠足で習ったことを生かして知識を増やしていきたいです。

1年A組 雲井 柚帆

中学生になってから初の遠足、みんなが楽しく過ごすことができたのでよかったです。リーダー会のレクリエーションで話すとき、家に原こうを忘れてきてしまったけれど、他のリーダー会のみんなが助けてくれて、協力してレクリエーションをすることができました。だから遠足で成長できたことは「協力すること」です。恐竜博物館では、恐竜の骨や歴史を知ることができ、昔のことを学ぶことができました。恐竜にはたくさんの種類があり、大きさや形がさまざまだと分かりました。レクリエーションではリーダー会が決めた遊びにも文句を言わず、みんなが楽しんでくれたのでよかったです。1Aと1B合わせて遊ぶことができたので、1Bの人はもちろん、1Aの人ともより仲良くすることができました。バレーでは声かけ、はげましの言葉が多かったのがよかったです。とても楽しい遠足になったのでよかったです。



1年B組24番 餅井 愛斗夢

まず、恐竜博物館に行くのがあまり楽しみじゃありませんでした。しかし、1Aと1Bと行くことによってつまらないものが楽しいと思いました。そしてバスの中では、先生がいろいろなゲームをもってきてくれたのでたのしかったです。そしてジオアリーナ勝山では、広い体育館にとってもわくわくしていました。おいしいお弁当に仲の良い友達とたべるごはんは一段とおいしく感じました。そして帰りのバスでは恋愛話をしたりしてはずかしいながらもたのしかったです。また行きたいなと思った校外学習でした。

